

【学校教育目標】

「**き**たえ **や**りぬき **ま**なびあう」

～自ら考え、行動する生徒の  
育成を目指して～

# にい くさ 新 草

基山町立基山中学校 学校だより

令和5年2月15日(水)

文責 校長 高木 健 NO.22

2月17日より完全下校 18:00 です



## 『学習モード』へ！ ～期末テスト、入試へ向けて～

今日から1・2年生は後期期末テストが始まりました。朝の時間の学習への取り組みを見ると、いつもとは雰囲気違って、集中して学習に取り組む姿が見られます。「やるときはやる！」の集中力が素晴らしいです。テストが終わっても、「やるときはやる！」を続けてほしいです。そして「集中力」といえば、3年生です。1・2年生を紹介しましたが、3年生はさすがにそのもう1ランクも2ランクも上の取り組みをしています。私立高校・県立高校特別選抜の試験が終わり、進路がすでに決定している人もいます。気も緩みほっと一息つきたいところでしようけれど、どのクラスも朝の学習に取り組む姿は真剣そのものです。その姿を1・2年生の皆さんにも見てもらいたいほどです。



朝の学習に取り組む姿は真剣そのものです。その姿を1・2年生の皆さんにも見てもらいたいほどです。

3年生を見ていて、東京大学に何人も合格者を出す、ある高校の寮での話を思い出しました。その寮では、夜の学習の際、寮の部屋の扉を開けたままにしておくそうです。あるとき、寮担当の先生が各部屋のスリッパを乱しに回られたそうです。(揃っているスリッパをポンと投げて裏返しにする感じです。)生徒の反応は、「①乱れたスリッパをそろえる」、「②スリッパをちらっと見るだけ」、「③スリッパを見もしないで学習を続ける」の3つに分かれたそうです。さて何番の生徒の成績が一番良かったと思いますか？正解は③の人です。もちろん、乱れたスリッパはきれいに並べ直さなくてはなりませんが、③の人はスリッパが乱されることにも気付かないほど学習に集中していたということだったようです。(スリッパの乱れには気付いたけどそろえていなのではありませんよ。念のため。)

そこで3年生です。廊下を歩いて学習の様子を見て回りますが、ほとんどの人が廊下を歩く私の方を見ることがありません。3年生が凄いのは、進路が決まっている人も、これから県立高校の一般入試を受ける人と同じように集中して学習に取り組んでいることです。集団の意識が高いと、そこにいるだけで自分も引っ張られ、いつの間にか高い意識とそれにふさわしい行動が身に付きます。受験は団体戦といえます。最後の最後まで、集中して取り組む意識の高い集団でいてほしいです。1・2年生も3年生のような意識の高い集団になってくださいね！

## DANCE! DANCE! DANCE!



2月2日(木)の5時間目に1年生が保健体育で学んだダンスの発表会を行いました。(右の写真は練習風景です。印刷だとくらいなので、HPもご覧ください。)私たちの中学生時代は女子がダンス、男子が武道(昔は格技とっていました)でしたので、男子が授業でダンスを踊ることはありませんでした。ところが時代は変わり、今は男女共にダンスも武道も学習します。今年も外部指導者として福永真理子先生を講師としてお招きし、ご指導して頂きました。私も発表の前週に全てのクラスのダンスの練習を見ましたが、隊形もままならず、正直なところ「来週の発表会大丈夫かな…」と福永先生と話していました。



ところが！発表会当日の1年生の盛り上がりは凄いものでした！振り付けを覚えられていなかった人のダンスもさまになっており、隊形も「あの短時間でよくそこまで！」と感心せずにはいられないほど決まっていました。お互いのダンスに拍手を送り合う姿もとても良かったです。福永先生が最後の講評で大絶賛されたのは言うまでもありません。1年生のやる気とパワーを感じることでできたダンス発表会でした！進行を務めた体育保健委員の皆さんもご苦労様でした！



「常に意識を高めるためには、いい仲間をもつこと」 本田圭佑 (サッカー元日本代表)

## 善行児童生徒表彰！

令和4年度の基山町社会福祉協議会による善行児童生徒の選考会が行われ、基山中学校から次の2名の生徒が選ばれました。

3年1組 江頭依吹 さん

3年2組 石井孝明 さん

善行児童生徒の表彰は、「奉仕活動を積極的に行ったり」、「日常の行動が他の児童生徒の模範となったり」、「事故防止や人命救助をしたり」するなど、が選考基準となります。

2人とも、これまで学習も部活動も学習もしっかりと頑張ってきています。そして江頭さんは休みの日にボランティアで清掃活動を行い、石井さんはクラスで率先してみんなのために働いているとのこと。今回の表彰は地道な頑張りを認めて頂いたものだと思います。基山中学校を卒業した後も、これまでと変わらず頑張してほしいと思います。おめでとうございます！（表彰は2月21日の団体長連絡会で行われます。）

## 県内一周駅伝ガンバレ！

郡市対抗県内一周駅伝の三養基郡チームに、基山中学校から次の3名がエントリーされました。



1年1組 小野太聖 さん

3年1組 牛島璃乃 さん

3年4組 迎 瑠那 さん



大会は2月17日（金）から19日（日）の3日間で行われます。基山町役場前を9：00にスタートし、県内各地を各市郡代表の選手が駆け抜け、ゴールの佐賀市に戻って来ます。

小野さんは2日目の唐津市内を、牛島さんと迎さんは2日目の唐津市内または3日目の小城市付近を走ります。中学生以外にも、昨年度卒業生の黒川はるさん（白石高校）や、私が前回基山中に勤めていたときの陸上部の教え子の山田晃也さん（佐賀県庁）も出場されます。基山中パワーを結集し、三養基郡チームが上位進出を果たしてくれることを期待したいと思います。

健闘を祈ります！皆さんもぜひ、応援してください！



←毛布

## トルコ大地震

2月6日（現地時間 AM4:17 日本時間 AM10:17）に起こったトルコ南部とシリア国境でのマグニチュード7.8の大地震のニュースが新聞、テレビ、インターネット等で報道されています。

報道によると死者35,000人以上（NHKNewsweb 2/14より）と言われています。日本で起きた阪神・淡路大震災（平成7年1月17日）の死者・行方不明者が6,437人、東日本大震災（平成23年3月11日）の死者・行方不明者が18,800人（数字はいずれも内閣府HPの防災情報のページより）ですので、それを上回る規模の被害となっています。

災害時に命が助かる救助までの時間目安が72時間（災害発生から3日）と言われます。100時間を超してもなお、小さな女の子が助かるなど救助活動の行方が気になって仕方がありません。

日本も外務省が国際緊急援助隊・医療チームの派遣を行ったり、その他の機関も救援・救助で現地に赴いたりしています。

現代の科学をもってしても地震の予知は困難であり、だからこそ万一の備えをしておく必要があります。日本が被災したときにはトルコから多くの援助を得たとのこと。今私たちがトルコへ行ってがれきを取り除いたり、救援物資を運んだりすることはできませんが、「日本にいてもできることは何か」を考えることはできます。「困った時はお互い様」忙しいとは思いますが、ニュースを見て、何ができるか？を考えてみてください。

## お知らせ

### P T A 臨時総会

○開催日 令和5年2月24日（金）

○時間 19：00～

○場所 基山町民会館

※出席が難しい方は委任状の提出をお願いします。

### 卒業式マスク着用について

○卒業式のマスク着用については、新聞等でも報道されているとおり、県教育委員会から通知がありました。

○本校における卒業式の対応については、この通知と町教育委員会の指導をもとに詳細を決定いたします。

○決定事項については、学校だより「新草」またはマチコミにてご連絡いたします。

### 体調管理について

○現在のところ、インフルエンザの流行も見られずほっとしています。県立入試もありますので、引き続き感染対策と体調管理をお願いします。